

(推薦入試)

実施学部・学科名	工 学 部 安全システム建設工学科 電子・情報工学科 (推薦Ⅱ) 知能機械システム工学科 材料創造工学科										
募 集 人 員	26人 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>安全システム建設工学科 6人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電子・情報工学科 8人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>知能機械システム工学科 6人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>材料創造工学科 6人</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td></td> </tr> </table>	{	安全システム建設工学科 6人		電子・情報工学科 8人		知能機械システム工学科 6人		材料創造工学科 6人	}	
{	安全システム建設工学科 6人										
	電子・情報工学科 8人										
	知能機械システム工学科 6人										
	材料創造工学科 6人										
}											
出 願 要 件	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校を平成28年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を平成28年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 本学部に対する明確な志向と勉強意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>〔注〕①高等学校には、中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p> <p>②「平成28年3月に卒業見込みの者」には、「平成27年4月以降に卒業した者」を含みます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>推薦人員について、1校あたりの人数制限はありません。</p> </div>										
選 抜 方 法 等	<p>調査書、志望理由書及び大学入試センター試験の総合点により選抜します。</p> <p>【大学入試センター試験の利用教科・科目】</p> <p>数 (『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』) から1科目 (『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『工』, 『情報』) から1科目 理 (『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から1科目 外 (『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 [3教科4科目]</p> <p>(注) 1. 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例：『数Ⅰ・数A』・・・1科目)</p> <p>2. 「工業数理基礎」は旧教育課程(平成11年文部省告示第58号の高等学校学習指導要領に基づく教育課程)を履修した者に限ります。</p> <p>3. 理科について、基礎を付さない科目から2科目受験している場合には、第1解答科目[※]の成績を用います。</p> <p>※ 大学入試センター試験において「理科②」の試験時間に2科目受験する場合は、解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。</p> <p>4. 外国語で『英語』を選択した場合は、リスニングの成績を利用します。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。</p>										
出 願 期 間	平成28年1月18日(月)～1月22日(金)										
選 抜 期 日	個別学力検査等は課しません。										
合 格 者 発 表 日	平成28年2月9日(火)										
そ の 他											